

令和6年度 伝統産業技術後継者育成研修「陶磁器コース」

釉薬発表展

主催 地方独立行政法人京都市産業技術研究所 共催 京都陶磁器研究会

京都の誇る伝統産業の維持・発展には優れた技術を受け継ぐ「人づくり」がその基盤となります。京都市産業技術研究所では後継者の育成を図るため専門的な基礎知識と技術について教育・指導を行う伝統産業技術後継者育成研修を行っています。

「陶磁器コース」における、1年間の研修成果の一端を広く関係業界に公開し、その成果に対する評価を求めるとともに、研修生の意識高揚を図ることを目的として釉薬発表展を実施致します。また、今年度から選択履修コース「釉薬応用コース」で作製したテストピースも併せて展示いたします。是非、ご高覧ください。

記

日時 令和7年3月7日（金）午後1時から午後4時

会場 地方独立行政法人京都市産業技術研究所 2階 ホールABC

参加費 無料 ※京都陶磁器研究会会員のみご参加いただけます。

内容 釉薬自主実験のテストピースの展示。（裏面をご参照ください）

申込方法 希望者は下記申込書により、2月28日（金）までに郵送、FAX、メール、申込みフォームのいずれかによりお申し込みください。

お問合せ 製品化・人材育成支援グループ

岡崎、鈴木 TEL：075-326-6100（代表）

申込先 〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町91番地

地方独立行政法人京都市産業技術研究所 陶磁器担当 宛

FAX：075-326-6170 E-mail：tojiki@tc-kyoto.or.jp



【申込みフォーム】

<https://form.run/@YuyakuHappyor6>

キリトリ線

令和6年度 伝統産業技術後継者育成研修「陶磁器コース」釉薬発表展【3/7(金)】申込書
締切：2月28日（金）

会社名 _____ TEL _____

住所 _____ FAX _____

氏名 _____

※メールでの申込について

tojiki@tc-kyoto.or.jp 宛に「釉薬発表展参加申込」と記載いただき、申込書記載内容をお送りください。
(担当者から確認のご連絡をさせていただく場合があります。)

令和6年度
＜自主実験テーマ一覧＞

■陶磁器コース

梅原 幸治	チタンマット釉、銀化天目、亜鉛結晶
大塩 佳正	牛血紅、色化粧（酸化金属系）、黒釉
岡村 直斗	油滴天目、色化粧、蛍手、飴釉
鬼丸 佑大	均窯、ジオプサイト結晶、コバルト結晶、釉の二重掛け
金子 平	トルコ青、海鼠、萩土の代替品及び白化粧の検討
前田 直志	染付釉、下絵具、化粧土、いっちゃん、陶磁胎七宝、アベンチュリン
牧野 雅久	チタン釉、黄瀬戸
松嶋 佑佳	クロム釉、ニッケルオリビン釉、熔化化粧、アルミナマット釉、ブリストル釉、オレンジ釉、上絵具、乳濁釉、ジルコン釉

■選択履修コース「釉薬応用コース」

木下 萌珠	灰マット釉、伊羅保、ちぢれ釉、鉄粉錬込坏土
-------	-----------------------

※その他、京都市産技研作製のテストピースも一部展示予定。